

団体説明資料



一般社団法人アジア中東政治経済研究所

2025年11月

弊団体について

団体概要

正式名称：一般社団法人アジア中東政治経済研究所



(合同会社アジア中東政治経済研究所は前身の団体として、2024年1月に設立。)

設立年月日：2025年7月2日（水）

所在地：〒151-0064
東京都渋谷区上原3-4 3-1
東高代々木上原ペアシティアネックス003

主たる活動内容：アジア学生交流会議の運営

人員構成/Contact/HP

代表理事：小山哲夫 Akio KOYAMA

理事：小山由美 Yumi KOYAMA

顧問：林俊佑 shunyu HAYASHI

連絡先：Tel : 03-6804-9791

Fax : 03-6804-9792

Phone : 090-2660-2727 (代表)

Mail : asiamideastresearch2026@gmail.com

HP : [アジア中東政治経済研究所 Asia Mideast Research Institute Japan](#)

代表理事の紹介



一般社団法人アジア中東政治経済研究所

代表 小山哲夫 Akio KOYAMA

1962年11月生まれ。

1968年～1970年 レバノンの首都ベイルートに居住

1981年都立新宿高校卒

1986年横浜国立大学経済学部卒

1992年米国UCLA Anderson School卒 (MBA修士)

1986年日本興業銀行入行。

約13年間に及び国際営業部門、資産運用部門に従事。その後、シティグループ、ドイツ銀行グループ、ゴールドマンサックスなどの外資系金融機関にて、アセットマネジメント業務やファンド業務等に携わる。

2013年シナジー・キャピタルマネジメントの代表取締役に就任。

オーナーとして全株式を保有。

Purpose/Philosophy/Mission

Purpose

『日本を中心とした世界平和』

Philosophy

『アジアや中東における紛争解決に向けて日本国が担える役割の明確化』

『日本国民の安全保障』

『先端技術とイノベーションの取り込み』

Mission

『アジアと中東におけるイデオロギー紛争、世界観への正しい理解』

『日本国における少子化対策：婚姻数年間74万件以上、新生児数年間100万人以上の目標設定とその実現』

『少子化対策としてのベーシックインカム制度、フラットタックス制度の有効性の検証』

『日本国における男女共同参画、ジェンダーギャップ解消』

『日亞中東の人材交流』

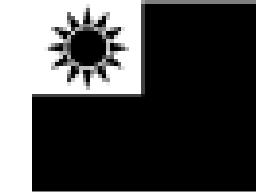
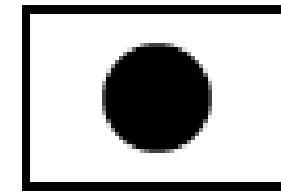
『グローバルなレベルでの学生交流』

『グローバル企業の日本誘致の促進』

アジア学生交流会議について

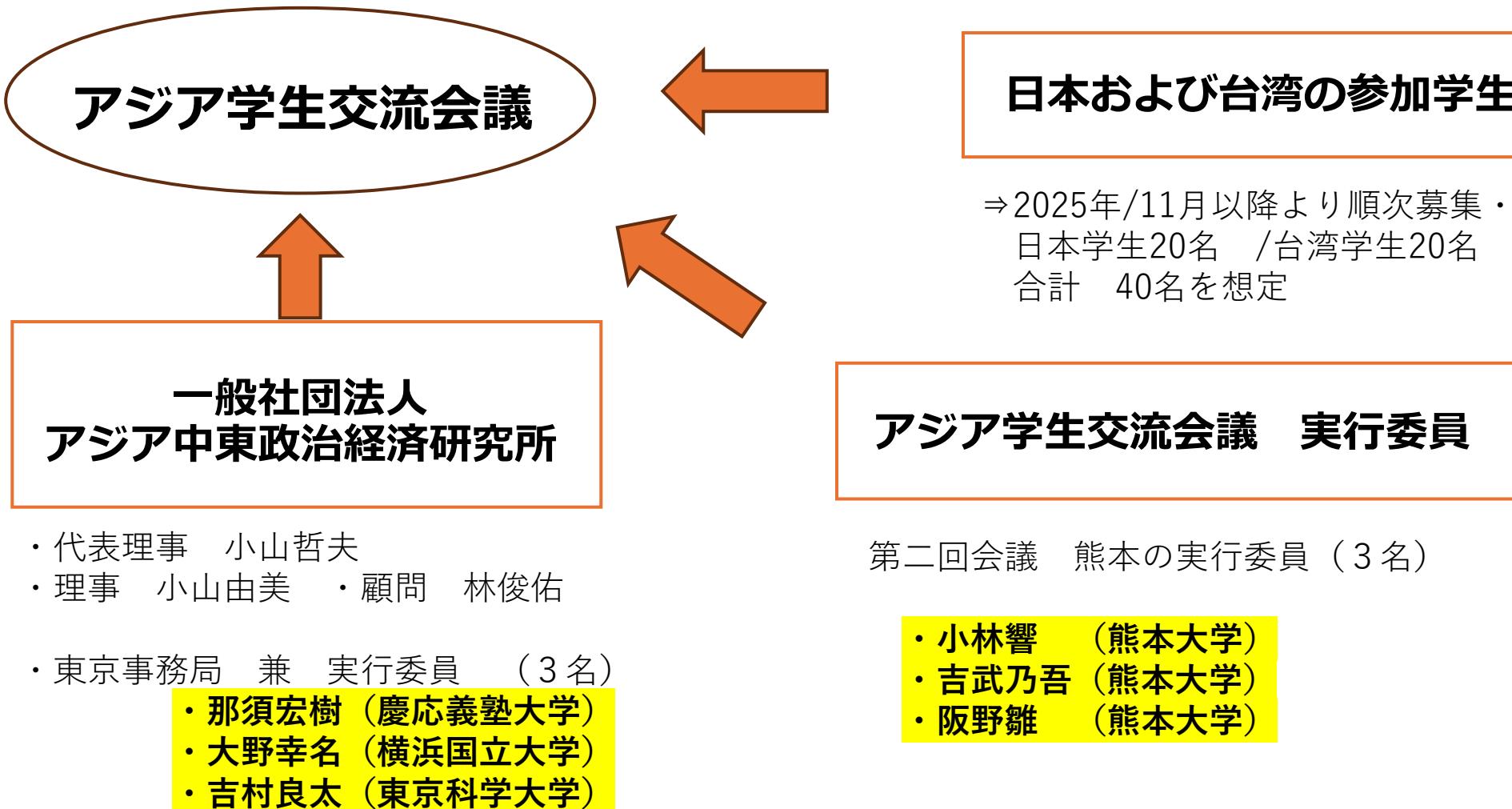
アジア学生交流会議(Asia Student Exchange Conference)とは

アジア学生交流会議は日本と台湾の学生が相互理解を深め、国際的な視野を広げることを目的とした国際交流プログラムです。



異なる文化・社会・経済的背景を持つ学生が共に学び、交流することで、未来の国際協力の基盤となるネットワークを構築する場を提供します。

参画人数



活動実績①

第一回アジア学生交流会議

第一回アジア学生交流会議 開催概要

【期間】

2025年3月11日（火）～17日（月） 3月11日（火）～12日（水）：熊本
3月13日（木）～17日（月）：台湾

【参加メンバー】

- ・日本側学生 16名
 - ・台湾側学生 15名
- 計31名

【主催】

合同会社アジア中東政治経済研究所（現在は一般社団法人として運営）



【共催】

社団法人アジア太平洋青年協会（亞太青年協会）



※学生に気軽に参加し国際協力を考えるきっかけとしてもらうべく、一学生につき参加費7万円に抑えて開催。

スケジュール

【熊本】

11日		<ul style="list-style-type: none">・熊本県企業立地課 山下仁視様より説明・質疑 【タイトル：TSMC進出の影響と課題・対応について】・熊本県立技術短期大学校 半導体技術科 准教授 藤本憲雄様による講演 【タイトル：半導体とその産業について】・菊陽町見学
12日	<ul style="list-style-type: none">・アジア中東経済研究所代表 小山による基調講演・肥後銀行 産業イノベーション推進室 半導体クラスター推進室 森裕紀様による講演	<ul style="list-style-type: none">・アジア中東経済研究所顧問 林 俊祐様による講演・質疑・ディスカッション・吉田様による講演・質疑・ディスカッション・吉野電子工業株式会社 工場見学

スケジュール

【台湾台北市・台中市】

14日	<ul style="list-style-type: none">・台中市政府訪問・TSMC 企業訪問	<ul style="list-style-type: none">・張連昌サクソフォン記念館 企業訪問・ナイトマーケット
15日	<ul style="list-style-type: none">・ワークショップ(台湾の学生との交流)	<ul style="list-style-type: none">・肥後銀行 台北駐在員事務所 本島所長訪問・台湾大学 サークル博覧会見学or校舎見学・ナイトマーケット
16日	<ul style="list-style-type: none">・分科会活動	<ul style="list-style-type: none">・分科会成果報告

第一回会議 協賛・協力団体

【協賛（資金面）】

株式会社Bricks & Seeds, 株式会社シナジー・キャピタルマネージメント



【協賛（場所の提供・その他）】

台中市政府, 株式会社肥後銀行



【協力】

吉野電子工業株式会社, 台北市議会



(敬称略)

第一回会議報道

- ・西日本新聞 2025/03/13

日台の学生、半導体先進地学ぶ 熊本、台湾でアジア交流会議 | 【西日本新聞me】

- ・熊本日日新聞 2025/03/11

「アジア学生交流会議」半導体や経済学ぶ 大学生ら、TSMC工場など訪問
13日から台湾へ | 熊本日日新聞社

活動報告書について

▽ 詳細な活動報告につきましては以下PDFをご覧ください。

第一回アジア学生交流会議報告書

分科会テーマ①

地政学と経済安全保障 – 半導体と台湾有事がもたらす影響

(1) 台湾有事と日本の対応

- 台湾有事が発生した場合、日本の経済・安全保障にどのような影響があるか？
- 日本政府の対応はどのようにあるべきか？（外交、経済制裁、防衛協力など）

(2) 半導体供給の停止がもたらす影響

- 半導体供給が止まった場合、日本・台湾・アジアの経済はどのような影響を受けるか？
- 半導体の供給網を維持するために、日台はどのような協力をすべきか？

(3) 日本と台湾の半導体産業の連携と未来

- 熊本TSMC工場は日本の半導体産業にどのような影響を与えるか？
- 日本と台湾の半導体産業が持続的に成長するためには必要な協力とは？
- 半導体産業の成長にはどのような人材育成が必要か？（大学教育、企業研修など）

分科会テーマ②

社会構造の変化と未来の人材育成

(4) 少子化と社会制度の比較

- なぜ日本と台湾は少子化が進んでいるのか？（価値観、経済状況、社会制度の違い）
- 台湾の育児支援制度と日本の政策の比較（育児休業制度、保育環境、教育費など）
- 学生の立場から、少子化対策に必要な政策を提案せよ。

(5) ジェンダーギャップと社会進出の違い（総督府に講演していただきたいテーマ）

- なぜ台湾は女性の社会進出が進んでいるのに、日本は遅れているのか？
- 日本の企業で女性管理職が少ないのはなぜか？
- 男女平等な社会を実現するために、学生ができることは？

(6) AI時代に求められる人材と教育

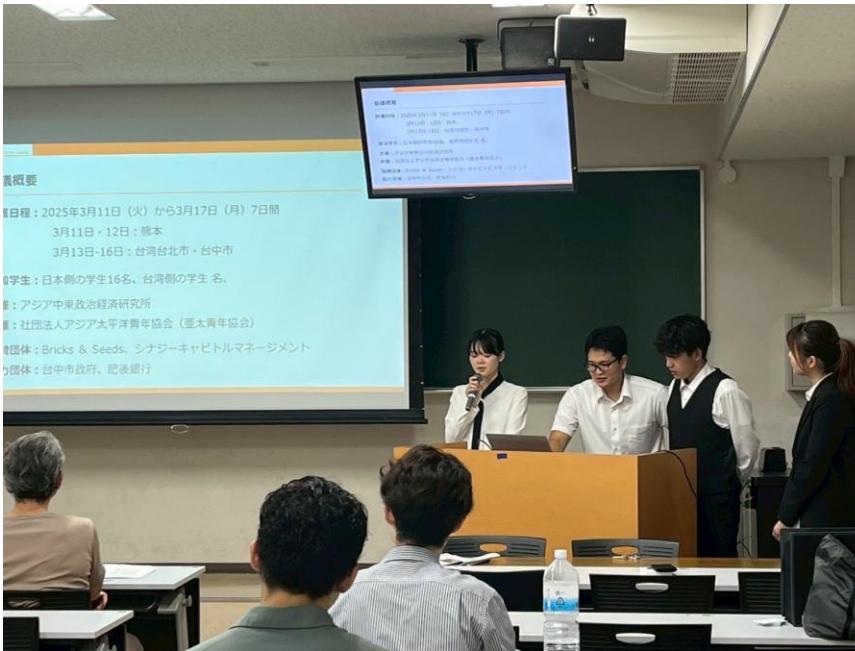
- ChatGPTなどのAI技術が発展する中で、人間はどのようなスキルを身につけるべきか？
- 日本と台湾の大学で、AI・データサイエンスの教育はどのように進められているか？
- AIが発展する中で、日本と台湾の産業構造はどのように変化するか？

活動実績②

第一回アジア学生交流会議 報告会

アジア学生交流会議報告会

2025年6月21日（土）10:30～12:00（10:00開場）に熊本大学 全学教育棟 C101教室にて、第一回アジア学生交流会議の報告会を参加した学生3名（いずれも第二回会議実行委員により報告いたしました）。



活動報告では、台湾と熊本での半導体産業に関する学びや異文化交流を通じた学生たちの成長などが共有され、会場は温かい雰囲気に包まれました。

地元の新聞社・テレビ局による取材も入り、大きな関心をお寄せいただきました。

第一回会議報告会の報道

・熊本日日新聞 2025/06/21

台湾と熊本で半導体産業学ぶ 「アジア学生交流会議」 熊本市で報告会 | 熊本日日新聞社

・テレビ熊本 2025/06/21

[TKUニュース 25.06.21 18:30] 熊本大学の学生が台湾訪問の報告会 『アジア中東政治経済研究所』が実施した国際交流プログラム

その他にも熊本朝日放送、西日本新聞社様に報道いただきました。